

平成21年6月29日

各 位

会 社 名 イオンモール株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 村上 教行
(コード番号 8905 上場取引所 東証第一部)
問合せ先責任者 常務取締役管理本部長
平林 秀博
T E L (043)212-6733

(訂正・数値データ訂正あり) 「平成 22 年 2 月期第 1 四半期決算短信」の一部訂正について

平成 21 年 6 月 24 日に公表しました「平成 22 年 2 月期第 1 四半期決算短信」について、一部訂正がありましたのでお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

【訂正箇所】

(1 ページ)

＜訂正前＞

1. 平成 22 年 2 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 21 年 2 月 21 日～平成 21 年 5 月 20 日)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
平成 22 年 2 月期第 1 四半期	<u>30.55</u>	<u>30.55</u>

＜訂正後＞

1. 平成 22 年 2 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 21 年 2 月 21 日～平成 21 年 5 月 20 日)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
平成 22 年 2 月期第 1 四半期	<u>30.11</u>	<u>30.10</u>

(4 ページ)

<訂正前>

定性的情報・財務諸表等

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(2) キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、93 億 4 千 3 百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益 94 億 3 百万円、減価償却費 45 億 3 千 7 百万円等による資金の増加が、法人税等の支払額 52 億 3 千 5 百万円等の資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、240 億 8 千 8 百万円となりました。これは、主に前連結会計年度に開店した 4 S C 及び増床 2 S C の設備代金の支払等により固定資産の取得による支出が 242 億 2 千 6 百万円となったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、529 億 4 百万円となりました。これは、当第 1 四半期連結会計期間において、短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの純増 150 億円に加え、長期借入金にて 521 億円調達する一方、長期借入金 123 億 8 千 3 百万円の返済、配当金の支払額が 18 億 5 百万円となったこと等によるものです。

<訂正後>

定性的情報・財務諸表等

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(2) キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、93 億 4 千 9 百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益 94 億 3 百万円、減価償却費 45 億 3 千 7 百万円等による資金の増加が、法人税等の支払額 52 億 3 千 5 百万円等の資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、240 億 8 千 8 百万円となりました。これは、主に前連結会計年度に開店した 4 S C 及び増床 2 S C の設備代金の支払等により固定資産の取得による支出が 242 億 6 千 2 百万円となったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、528 億 9 千 8 百万円となりました。これは、当第 1 四半期連結会計期間において、短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの純増 150 億円に加え、長期借入金にて 521 億円調達する一方、長期借入金 123 億 8 千 3 百万円の返済、配当金の支払額が 18 億 1 千 1 百万円となったこと等によるものです。

以 上